

主催：うちのdeチンドン



水と土の芸術祭2018オープニング（7月14日）大かま前にて



## チンドン屋さんがやって来た！— 街ににぎわいを創出

本事業の目的はチンドン屋の演奏によって芸術祭の雰囲気盛り上げることにある。主な活動として、次の3つを計画した。

- (1) チンドン屋の演奏による水と土の芸術祭参加作品の設置場所周辺における宣伝。
- (2) 水と土の芸術祭における各種イベントの宣伝及びイベント開催会場における賑わいの創出。
- (3) 芸術祭の各種事業の宣伝のために駅前や公共の広場などでチンドン屋の演奏を行い、チラシなどを配布する。

5月から約半年間の間に全11回のチンドン演奏を行った。古町どんどん、沼垂テラス朝市、ゆいぽーとや芸術祭のオープニング、萬代橋誕生祭等では大勢の方々に演奏を楽しんで頂くことができ、多くのチラシを配布することができた。全11回で計1,000名以上の方々に演奏を聞いて頂いたことから、チンドン屋の演奏

によって芸術祭の雰囲気を盛り上げるという大きな目標は十分に達せられたと自負している。

2012年の芸術祭から市民プロジェクト以外にも、これまで毎年チンドン演奏の活動を行ってきたが、「うちのdeチンドン」の社会的認知も高まり、様々な方や団体からの演奏依頼がますます増えてきた。チンドンの演奏を通して、音楽、大衆文化、演者と聴衆との繋がり、人と文化のつながり、社会貢献を考えて活動を続けてきたが、幸い各所でたいへんな好評を頂き、チンドンのメンバーの意識も高まってきたことをたいへん喜びに思っている。新しい参加メンバーも増え、今後の活動に意欲的である。

- 5月12日(土)、26日(土)、7月8日(日)、14日(土)、28日(土)、8月1日(水)、25日(土)、9月9日(日)、22日(土)、30日(日)、10月7日(日)  
チンドンの演奏（芸術祭会場、古町どんどん、沼垂テラス、萬代橋誕生祭等）